



今に生きる

夏休み前号



令和2年度 日進市立日進西中学校 学校だより

「With コロナの今」に生きる……………

4月7日(火)、やわらかな陽光に包まれて「令和2年度」が始まりました。「入学式・始業式」を行い、クラス担任が発表されましたが、翌日から「臨時休校」に入りました。生徒の皆さんはほぼ2か月、「自宅学習」の期間となり、「新型コロナウイルス感染拡大防止」のための数々の対応に取り組みながら、「西中 Web 授業」や「学習課題」など一人一人ができることを地道に頑張りました。5月25日(月)からの「分散登校」、そして、6月1日(月)からの「学校再開」となってからは、「密」になることを避けて、徐々に「通常の学校生活」を取り戻しながら、クラス・学年のつながりを強めてきました。

今日、こうして令和2年度第1学期の終業式を迎えますが、いつもより終わるのが遅く、長いと感じる1学期だったのか、実質2か月間の短い1学期と感じたのかどちらでしょうか？

ここ数日、東京圏・関西圏の「感染者数」は増加の一途です。この愛知県も予断を許さない状況が続いています。例年ならば3年生の最後の「部活動」の大会も終わり、多くの生徒が「進路選択」のステージに向かっている時期でもあります。「修学旅行・野外活動」さえも、今年度はまだ終わっていません。まったく、この「令和2年度」は、誰もが経験したことがないことの連続でした。そして、これからも経験したことのない道を歩いて行かなければなりません。「With コロナの時代」に、すべての人が生きていくために必要なことは何なのでしょう。

この令和2年度の1学期始業式は、体育館に全校生徒が集まることを避け、各クラスのテレビで視聴する「放送始業式」でした。その中で式辞として生徒に向けて話したことは「NOW」です。

校訓『今に生きる』の「今(NOW)」です。

N:「仲間を広げよう」…新しい環境の中で、信頼と励ましで結ばれる仲間を大切にしよう。

O:「大きな思いやりの心で」…人は一人では生きていけない。周りに壁をつくらず、皆で助け合おう。

W:「私から笑おう」…笑顔の周りには幸せが集まります。自分だけでなく、すべての人が幸せに。

こうして1学期が終わる今、思い起こすのは「学校」という建物の中で繰り広げられる「人と人のつながり」の中にこそ、「教育活動」の大切なもの、学ぶことのすべてが詰まっているのではないかということです。いつもの年であれば「当たり前」に行われていたことが「当たり前」ではなかったと気付かされた今年。今まで「当たり前」にできていたことが、どれだけ「有り難い」ことであったのか分かった今年……………。

福井県の禅寺・吉峰寺(きっぼうじ)の住職:関 大徹 老師は、

「なぜ?」という日本語は物事の原因を究明しようとする理性的な言葉だが、「なんで?」は原因を究明する質問ではない。自分の「気持ち」である。目の前で起きている現実を受け止めきれない気持ちが「なんで?」という言葉になる。苦しみや悲しみが伴う現実と直面した時は「なんで?」という言葉で自問し、他人に向けて発せられる時には叱責の気持ちが含まれている。昨今、予期せぬ災害がもたらすつらい現実「なんで?」と叫びたくなるが、向ける相手はいない。気持ちを切り替え、前向きに「有り難い」と考えられたいのだけれども。

もちろん、災害だけではなく、「人生全般」にもいえるだろう。目標を掲げ、それに向かって努力する。目標が達成できたら嬉しいが、達成しなくても、「その目標があったおかげで努力させてもらった」「その努力のおかげで充実した人生になった」と考えるのである。たとえば、病気が治ったら嬉しいが、治らなくても「病気そのものに何か意味があるのだろう。それもまたよし」と考える。志望する大学に合格できたら嬉しいが、不合格でも「悔いがない」と言えるほどの努力をしてきた自分をよしとする。

と、語っておられます……………。

この「コロナ禍」の1学期、「進路選択」や「部活動」の「有り難い」出来事をプラスの意味にするためにも、そして、令和2年度の本校が「With コロナの今」に生きる時代とするために、次に登校する8月25日(火)まで有意義な「NOW」を過ごしてください。

まずは健康に気を付けて、この夏休みを有効に使って、プラスの「有り難い」を見つけていきましょう。

文責 校長 平山 雅之

保護者各位

日進市教育委員会
日進市立日進西中学校

夏休み中の過ごし方及びコロナ関連のお願い

日頃から、本市の教育行政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、7月22日に市教育委員会から「連休・夏休み中の過ごし方」をメール配信
させていただいたところですが、明日8月1日から夏休みに入りますので、再度、お
子様にお伝えくださるようお願いします。

また、息苦しさ、倦怠感、高熱等の強い症状がある場合や発熱、咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合などは、新型コロナウイルス感染症の感染の可能性がありますので、「帰国者・接触者相談センター（瀬戸保健所 0561-21-1699）」に相談してください。

なお、新型コロナウイルス感染症の関係で連絡・確認したいことがあれば、遠慮せずに学校または学校教育課（0561-73-4145）にご連絡ください。

※ PCR検査を受けることとなった場合は、必ず学校または学校教育課にご連絡ください。また、感染の有無に関わる内容については、個人情報となりますので、取扱いには十分注意してください。

＜7月22日のメール文書＞

愛知県において新型コロナウイルス感染症の感染者が増加しており、日進市においても感染者が確認されております。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お子様には次のことに注意するようお願いください。

- 1 不要不急の外出は避けます。
- 2 規則正しい生活習慣を心がけて過ごします。
(栄養バランスを考えた食事、適度な運動、十分な睡眠時間の確保)
- 3 帰宅時、調理や食事前、トイレの後、咳やくしゃみ・鼻をかんだ後の手洗いは、石けんを使用して十分に洗い流します。
- 4 やむを得ず外出するときや間近で他人と会話をするときは、マスクを着用します。
- 5 毎日、定期的に検温し、健康カード等に記録して、体調管理に努めます。
- 6 自宅での換気も意識し、室内の空気を入れ替えます。
- 7 友だちとのコミュニケーションは、電話等を利用します。
- 8 スーパーマーケットやコンビニエンスストアの利用は、毎日ではなく、一人または少人数で、空いている時間に短時間で済ませます。
- 9 外での運動は、少人数で、すいた時間、場所を選び、混雑している公園は控えます。

(交通事故や水の事故などには十分気をつけます。)